

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="181 277 667 748" data-label="Image"> </div> <p>氏名：梅内 稔 （うめうち みのる） 住所：丹波市市島町市島 年齢：42歳</p>	<p>農地：120a（借地120a） 施設：ビニールハウス 700㎡ 経営内容：水稲 14.6a、にんじん 12a オクラ 2.5a、その他露地野菜 92a 労働力：本人、妻 出荷先：スーパー、直売所、宅配</p> <div data-bbox="782 622 1398 904" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="951 913 1278 972" data-label="Caption"> <p>新設したビニールハウス</p> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点・苦労した点</p>
<p>2009年 離職 2010年 丹波市市島町の農園で1年5ヶ月間農業研修 2011年 就農 2016年 ハウス2棟を設置 現在に至る</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身で全てが決められる。 ・周りの人が支援してくれて、人のつながりが大切なことがわかった。 <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思うように収益が上がらなかった。
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ送ることば</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・おいしいものを自分が食べたかったので、良い農産物づくりに興味があった。 ・デスクワークより外で体を動かす方が好きだったし、自分の好きなことをしながら人に喜んでもらえる仕事＝農業と思ったから、農業を始めたいと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がどういう農業をしたいかを明確にして、農地や研修方法を選ぶとよい。 ・実践で技術を磨きながら、生産・販売して利益も得ると良い。 ・まわりの農家は新規就農者に親切なので、自分から地域農業に飛び込んでいくようにすべき。